

令和6年度原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金を活用した事業概要の公表について

(自治体名:) おおい町

道県又は市町村	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
福井県おおい町	おおい町	道路維持補修事業(尾内長井線)	地域住民の生活道路について、舗装の劣化等により安全な道路利用に支障をきたしているため、道路舗装の補修を実施。	14,938,000	14,000,000	おおい町尾内地係	
福井県おおい町	おおい町	道路維持補修事業(西浜奥山線)	地域住民の生活道路について、舗装の劣化等により安全な道路利用に支障をきたしているため、道路舗装の補修を実施。	24,233,000	23,000,000	おおい町大島地係	
福井県おおい町	おおい町	企業立地助成金等交付事業	本町の事業者の育成と企業の立地を促進するための企業立地助成金等を交付。	308,500,000	220,974,000	おおい町一円	
福井県おおい町	おおい町	総合町民センター改修事業	総合町民センターについて、経年により劣化した諸室や故障が発生している設備等の改修を実施。	22,825,880	20,000,000	おおい町本郷地係	
福井県おおい町	おおい町	学校ICT教育推進事業	町内小中学校に設置されている電子黒板の更新。	33,847,000	33,000,000	おおい町一円	
福井県おおい町	おおい町	脇今安処理場汚水処理制御盤等更新事業	農業集落排水処理施設である脇今安処理場の汚水処理制御盤等の更新。	33,572,000	33,000,000	おおい町大島地係	
福井県おおい町	おおい町	フィットネスセンター施設備品購入事業	フィットネスセンターの経年劣化した施設備品の更新。	9,297,530	8,000,000	おおい町成和地係	

別紙

I. 事業評価総括表(令和6年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修及び維持運営措 置	道路維持補修事業(尾内長井線)	おおい町	14,938,000	14,000,000	
2	公共用施設に係る整備、 維持補修及び維持運営措 置	道路維持補修事業(西浜奥山線)	おおい町	24,233,000	23,000,000	
3	企業導入・産業活性化措 置	企業立地助成金等交付事業	おおい町	308,500,000	220,974,000	
4	公共用施設に係る整備、 維持補修及び維持運営措 置	総合町民センター改修事業	おおい町	22,825,880	20,000,000	
5	福祉対策措置	学校ICT教育推進事業	おおい町	33,847,000	33,000,000	
6	福祉対策措置	脇今安処理場汚水処理制御盤等更新 事業	おおい町	33,572,000	33,000,000	
7	福祉対策措置	フィットネスセンター施設備品購入事業	おおい町	9,297,530	8,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表(令和6年度)

1	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	道路維持補修事業（尾内長井線）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町 尾内 地係		
交付金事業の概要		地域住民の生活道路について、舗装の劣化等により安全な道路利用に支障をきたしているため、道路舗装の補修に交付金を活用し道路利用者の安全性の向上を図ります。 【工事概要】 施工延長 L=323.7m、土工 1.0式、舗装工 A=1927.1m2、構造物取壊工 1.0式		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」 ・道路維持補修事業は、町道の維持及び交通安全施設等の整備を実施する事業で、安全・安心な暮らしの確保、及び交通体系及び基盤の充実に大きく関わっている。交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図る。 目標：町道の補修 12,000m（R8年度）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和9年度		
	町道の補修 施工延長 12,000m	町道の補修 施工延長 12,000m	成果実績							
			目標値	m	12000.00					
			達成度		0.0%					
	評価年度の設定理由									
	第2次おおい町総合計画に基づく									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	道路舗装の補修を行い、道路の機能維持や道路利用者の安全性の向上が図れるとともに、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無し										
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度		5年度		6年度	
	当路線の舗装補修 施工延長(m)		活動実績	m					323	
			活動見込	m					320	
			達成度		#DIV/0!		#DIV/0!		100.9%	
交付金事業の総事業費等		4年度		5年度		6年度		備 考		
総事業費						14,938,000				
交付金充当額						14,000,000				
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法			契約の相手方			契約金額	
道路舗装補修工事(尾内長井線)			指名競争入札			株式会社 山本組			15,664,000	
交付金事業の担当課室			建設課							
交付金事業の評価課室			建設課							

2	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置			道路維持補修事業(西浜奥山線)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名				おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町 大島 地係			
交付金事業の概要		地域住民の生活道路について、舗装の劣化等により安全な道路利用に支障をきたしているため、道路舗装の補修に交付金を活用し道路利用者の安全性の向上を図ります。 【工事概要】 施工延長 L=361.6m、土工 1.0式、舗装工 A=2,726.9m²、構造物取壊工 1.0式、区画線工 1.0式			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画(H29～R8) 「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」 ・道路維持補修事業は、町道の維持及び交通安全施設等の整備を実施する事業で、安全・安心な暮らしの確保、及び交通体系及び基盤の充実に大きく関わっている。交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図る。 目標:町道の補修 12,000m(R8年度)			
事業開始年度		平成29年度		事業終了(予定)年度	
				令和8年度	
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和9年度		
	町道の補修 施工延長 12,000m	町道の補修 施工延長 12,000m	成果実績							
			目標値	m	12000.00					
			達成度		0.0%					
	評価年度の設定理由									
	第2次おおひ町総合計画に基づく									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	道路舗装の補修を行い、道路の機能維持や道路利用者の安全性の向上が図れるとともに、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無し										
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度		5年度		6年度	
	当路線の舗装補修 施工延長(m)		活動実績	m					362	
			活動見込	m					320	
			達成度						113.0%	
交付金事業の総事業費等		4年度		5年度		6年度		備 考		
総事業費						24,233,000				
交付金充当額						23,000,000				
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法			契約の相手方			契約金額	
道路舗装補修工事(西浜奥山線)			指名競争入札			株式会社こんどう			24,233,000	
交付金事業の担当課室		建設課								
交付金事業の評価課室		建設課								

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	企業導入・産業活性化措置	企業立地助成金等交付事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町名田庄西谷地係	
交付金事業の概要		本町の事業者の育成と企業の立地を促進するための企業立地助成金等を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 重点プロジェクトテーマ 第3のテーマ 「定住の促進」 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む ・町の有利で特色ある立地条件を生かし、企業誘致を進め雇用機会の拡大を図る。 ：目標 誘致企業数（累計） 10社（R8年度）	
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度 令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和9年度
	誘致企業数(累計) 10社	誘致企業数(累計)	成果実績	件	7.00			
			目標値	件	10.00			
			達成度		70.0%			
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	当該事業により、本町に新たな産業の誘致を図ることができ、町内産業構造の多様化および雇用機会の拡大に寄与しました。また、成果実績の増加傾向から、本事業を含む町の特色ある立地支援により、企業立地における一定のニーズを満たしているものと推察されることから、今後も継続した取組みを実施していきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度	5年度	6年度	
	誘致企業数		活動実績	社		1	1	
			活動見込	社		1	1	
			達成度			100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		4年度	5年度		6年度	備 考		
総事業費			307,500,000		308,500,000			
交付金充当額			144,000,000		220,974,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
企業立地助成金及び雇用奨励助成金		補助		株式会社タガヤス		308,500,000		
交付金事業の担当課室		しごと創生室						
交付金事業の評価課室		しごと創生室						

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	総合町民センター改修等事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町 本郷 地係	
交付金事業の概要		総合町民センターは、住民福祉の向上を図る活動の拠点として昭和60年1月に竣工され、利用開始から38年が経過しており、経年により劣化した諸室の内装、及び故障が発生している設備等について改修を行い施設機能を健全に保つことで、利用者に継続したサービス提供を行います。 【工事概要】 建築改修工事 1.0式、電気設備改修工事 1.0式、機械設備改修工事 1.0式	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 「基本目標1 ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で向上する町」 （4）文化・芸術の振興 潤いと生きがいに満ちた暮らしの確保や、町で生まれた歴史・文化を次世代に継承するため、住民が主体的に分かちあ・芸術にふれあう場の充実、普及や連携を推進します。 目標：文化活動サークル数 35団体（R8年度）	
事業開始年度		6年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画に基づく	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和7年度
	文化活動サークル数の増加	文化活動サークル数	成果実績	団体	27.00			
			目標値	団体	35.00			
			達成度		77.1%			
	評価年度の設定理由							
	第2次おい町総合計画に基づく							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	老朽化した施設の改修を行うことで施設機能を保ち、利用者に継続したサービス提供を行うことができた。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4度	5年度	6年度	
	施設利用者		活動実績	人			11945	
			活動見込	人			15,000	
			達成度				79.6%	
交付金事業の総事業費等		4年度	5年度		6年度	備 考		
総事業費					22,825,880			
交付金充当額					20,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
施設改修		指名競争入札		株式会社 FUKUI		22,825,880		
交付金事業の担当課室		社会教育課						
交付金事業の評価課室		社会教育課						

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	福祉対策措置	学校ICT教育推進事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		町内各小中学校	
交付金事業の概要		平成26年度に購入した各小中学校のモニター型電子黒板等について、経年により修繕部品供給が終了等しており、故障対応が行えなくなっていることから更新を行います。また、学校の教室利用を柔軟に行うため、新たに7台の電子黒板を追加導入します。なお、更新・追加する電子黒板は、教員及び生徒児童の意見をもとに、より映像の見やすいモニター型の電子黒板とし、加えて、今後の利用教室の変更に対応できるよう、移動可能なものとするこで、教育環境の継続した確保を図ります。 【対象】 各小中学校 電子黒板 33台(更新26台 新規7台)	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画(H29～R8) 重点プロジェクトテーマ 第3のテーマ 一定住の促進ー “住み続けたい”“住んでみたい”町を創造 居住環境の整備や子育て支援、子どもの教育環境を充実する。また、町の特徴を活かした魅力あるライフスタイルの可能性を広げるとともに、住民が町に誇りを持ち、広く町の良さを発信することで、若者が“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造する。 目標:学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%(R8年度)	
事業開始年度		29年度	事業終了(予定)年度 8年度
事業期間の設定理由		全国学力・学習状況調査が毎年行われるため	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和7年度
	学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%	全国学力・学習状況調査結果による	成果実績	%	88.50			
			目標値	%	90.00			
			達成度		98.3%			
	評価年度の設定理由							
	全国学力・学習状況調査が毎年行われるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	モニター型電子黒板に更新することで、ICT教育環境の確保及び利便性の向上に寄与しました。 また、成果指標について、一定の成果をあげているが、今後も継続し更新することで更なる環境確保並びに利便性の向上を実施していきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度	5年度	6年度	
	設備整備件数		活動実績	台		30	33	
			活動見込	台		30	33	
			達成度			100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		4年度	5年度	6年度	備 考			
総事業費			32,450,000	33,847,000				
交付金充当額			27,000,000	33,000,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
学校備品の更新		指名競争入札		西日本電信電話株式会社福井支店		33,847,000		
交付金事業の担当課室		学校教育課						
交付金事業の評価課室		学校教育課						

6	福祉対策措置	脇今安処理場汚水処理制御盤等更新事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町 大島 地係	
交付金事業の概要		農業集落排水処理施設である脇今安処理場の汚水処理制御盤等の更新を行い、公共水域における水質環境の維持を図ります。 【工事概要】 汚水処理制御盤等更新工事 1.0式	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 環境と調和した暮らしの推進 上下水道の維持管理と改修等の促進 適正な下水処理と施設の改修・統合 ・目標 適正な下水処理を実施し、河川、海や農地を生活排水等による汚染から守るため、下水道加入率100%を目指す。	
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度 令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 7 年度		
	下水道加入率の向上	加入世帯数／整備計画区域内対象世帯数	成果実績	%	98.20					
			目標値	%	100.00					
			達成度		98.2%					
	評価年度の設定理由									
	第2次おい町総合計画に基づく									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	脇今安処理場の汚水処理制御盤等の更新を行うことにより、公共水域における水質環境の維持に寄与しました。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無し										
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度		4年度		5年度	
	更新工事の進捗率		活動実績	%					100	
			活動見込	%					100	
			達成度						100.0%	
交付金事業の総事業費等		4年度		5年度		6年度		備 考		
総事業費						33,572,000				
交付金充当額						33,000,000				
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法			契約の相手方			契約金額	
汚水処理制御盤等の更新			入札			株式会社 クォードコーポレーション			33,572,000円	
交付金事業の担当課室			上下水道課							
交付金事業の評価課室			上下水道課							

7	福祉対策措置	フィットネスセンター施設備品購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町成和地係	
交付金事業の概要		町民の健康増進のため拠点施設であるフィットネスセンターについて、経年劣化した施設備品（フィットネストレーニング機器）を更新することで、利用者の安全を確保し継続したサービス提供を図ります。 【購入備品】 各種トレーニング機器 11台、構成器具 1本	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 重点プロジェクトテーマ 第1のテーマ ―活動の促進― “スポーツの振興” ・町民が身近でスポーツを楽しめ、健康づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ活動を振興し、体育施設及び設備の維持・充実を図る。 : 目標 スポーツ教室参加者数 300人（R8年度）【計画上の中間目標 250人（R3年度）】	
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画に基づく	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和7年度
	スポーツ教室参加者数 300人	スポーツ教室参加者の累計	成果実績	人	117.00			
			目標値	人	290.00			
			達成度		40.3%			
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	設備（経年劣化）の更新を行うことで、利用者の安全を確保し継続したサービス提供を図ることができた。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度	5年度	6年度	
	フィットネスセンター利用者数		活動実績	人			55,249	
			活動見込	人			59,000	
			達成度				93.6%	
交付金事業の総事業費等		4年度	5年度		6年度	備 考		
総事業費					9,297,530			
交付金充当額					8,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
設備の更新		指名競争入札		株式会社太陽スポーツ小浜店		9,297,530		
交付金事業の担当課室		社会教育課						
交付金事業の評価課室		社会教育課						